

平成27年度予算見積調書

課室名：管財課
 担当名：財産利活用担当
 内線：2581

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B41	公有財産等管理事業費			一般会計	総務費	総務管理費	財産管理費	県有財産管理事業費	
事業期間	昭和35年度～	根拠法令	地方自治法			戦略項目			
						分野施策			
<p>1 事業概要</p> <p>公有財産の適正な維持管理や公有財産管理システムによる情報管理を行う。また、図面情報システムの維持管理を行い、施設保全事務の省略化、迅速化及び正確化を図る。</p> <p>(1) 公有財産の管理 40,578千円 (2) 図面情報システムの運用 2,350千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 公有財産の管理 地方自治法238条で定める公有財産について、調整及び統轄業務を行うことにより、適正な管理と効率的な運営を図る。 また、総務省で進めている新地方公会計に係る「固定資産台帳」の整備に伴い、現行の「公有財産管理システム」で対応できるか評価し、対応方法を検討する。</p> <p>イ 図面情報システムの運用 県有施設の建築・電気・機械図面をデータベース化し、図面情報が必要な関係各課所に設置し、登録してある図面の検索、確認及び印刷などシステムの効率的な運営を図る。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 公有財産の管理 普通財産貸付け、火災保険加入、公有財産管理システム運用、新地方公会計への対応準備（固定資産台帳の整備）等</p> <p>イ 図面情報システムの運用 図面情報システムの運用、図面情報の充実</p> <p>(3) 事業効果（平成23年度～平成26年度）</p> <p>ア 公有財産の管理 (ア) 普通財産の管理 未利用財産について、除草・巡視を行い管理している。</p> <p>(イ) 公有財産管理システムの運用 公有財産の情報管理のため、財産の増減・異動等を記録し、また財産状況について決算報告を行うため、財産台帳をデータベース化した公有財産管理システムを平成21年度から運用している。</p> <p>(ウ) 庁舎の火災保険 火災等の災害に備えて県有建物（教育財産及び特別会計に属する財産を除く）について、公益財団法人都道府県会館の建物共済に加入している。</p> <p>イ 図面情報システムの運用 関係各課ごとに保管されている図面が一元化され、その検索や用紙への出力が迅速に対応できるため、施設の改修工事や補修工事等の事務の効率化、省力化を図っている。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） (区分) 包括算定経費（細目）総務費 (細節) 財産管理費（積算内容）公有財産の管理、営繕</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 人件費 9,500千円×3.5人=33,250千円 (2) 組織の新設 なし (3) 改廃及び増員 なし</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		財産収入							
決定額	42,928	62					42,866	17,577	
前年額	25,351	147					25,204		